

6月6日の議会運営委員会において配付にとどめるものと決定したものです。

陳 情 文 書 表

平 2 9 陳 情 第 1 4 号		平成 2 9 年 5 月 3 0 日 受 理
件 名	サンライフ鶴巻の使用料を現行どおり維持することを求める陳情	
陳 情 者	秦野市北矢名 5 6 - 9 公民館等公共施設の使用料値上げ問題を考える会 代表 平井 洋子 秦野市鶴巻南 1 - 6 - 4 平和・民主・革新をめざす秦野市懇談会 事務局 石井 富士男	
陳 情 の 要 旨		
<p>市は、平成 2 8 年 1 0 月に秦野市立サンライフ鶴巻（以下「サンライフ鶴巻」という）の使用に係る使用料を 1. 4 倍等に引き上げると公表しました。</p> <p>市は、「サンライフ鶴巻」について、「身近な健康づくりの運動を通じて市民の健康の維持及び増進を図るための事業を展開するとともに、市民の主体的な活動及び交流の場」を提供するために設置しました。</p> <p>平成 2 7 年度、市民の健康づくり、市民の交流場として「サンライフ鶴巻」を活用し参加した市民等は、延べ 5 9, 7 7 8 人でした。</p> <p>私たちは、この様に多くの市民が「サンライフ鶴巻」を利用している施設を市が現行使用料を引き上げなければならない財政的な問題は無いと考えます。</p> <p>そして市は、「サンライフ鶴巻」の利用者にこれ以上の負担を求める環境及び道理と根拠はありません。</p> <p>まずその 1 は、市監査委員が平成 2 7 年度決算の市の主な財政指標の状況で、「財政力指数、経常収支比率、実質公債費比率」を挙げる財政運営を評価しています。</p> <p>その 2 は、市が平成 2 8 年 1 1 月 1 日発行「広報はだの」で市の財政の健全度について、「本市の財政は財政悪化の目安とされる『早期健全化基準』を全ての項目で下回り、前年度までと同様、健全な状態を維持しています。」と自ら評価しています。</p> <p>以上のように市は、「市の台所事情は、健全財政の維持」と認めています。従って、下記の項目を陳情します。</p> <p>陳情項目 サンライフ鶴巻の使用料は、現行どおり維持すること。</p>		